



## 前期訪問まとめ号①

### 児童生徒主体の授業について皆さんで考えてみました！

子どもたちの姿として、こんな姿を見たいですね！（学校訪問での先生方の意見より）

子どもたちがつながって  
話し合っている姿  
子ども同士で学びを紹介・  
交流・深化する姿

楽しそうに苦勞している姿  
ああでもない、こうでもない  
教室に意見が飛び交っている姿

知りたい、分かってほしい、伝え  
たいという気持ちがあふれて  
いる姿  
自分で解いてみたい、解決し  
てみたいと目が輝いている姿

子どもたちが自己選択し、自己決定  
している姿  
それぞれが選んだ様々な活動、様々  
なツールで学習を進めている姿



自分事となって、自ら問いを持つ姿  
課題を見つけようとしている姿  
課題に対して、解決方法を探している姿

こんな子どもたちの姿を引き出すために必要なことは？（学校訪問での先生方の意見より）

### 課題設定

- ・興味関心が高まり、考えを伝えたいくなる課題
- ・自分事になり、自分の意見が持てる課題
- ・話したくなる、少し考えれば答えが出そうな課題
- ・多様な考えを引き出す課題
- ・答えがすぐに出ない、広がりのある課題
- ・単元を貫く課題設定

### 授業デザイン

- ・時間の確保（トライ＆エラーを繰り返せる）
- ・課題について自分で自由に調べる活動の設定
- ・学習方法を自己選択できるような学習環境の整備
- ・疑問や問いにつながる生活体験・体験活動の確保
- ・児童生徒に委ねる時間の見直し
- ・教科の目標を把握していること

### 対話・コーディネート

- ・対話の場の設定、対話の必然性
- ・相手の意見を受け止めて聴く力
- ・児童生徒自身のファシリテート力
- ・教師の児童生徒に寄り添うコーディネート
- ・教師の待つ・聴く・我慢の姿勢
- ・児童生徒自身が自分たちで進めているという実感

### 安全・安心な風土

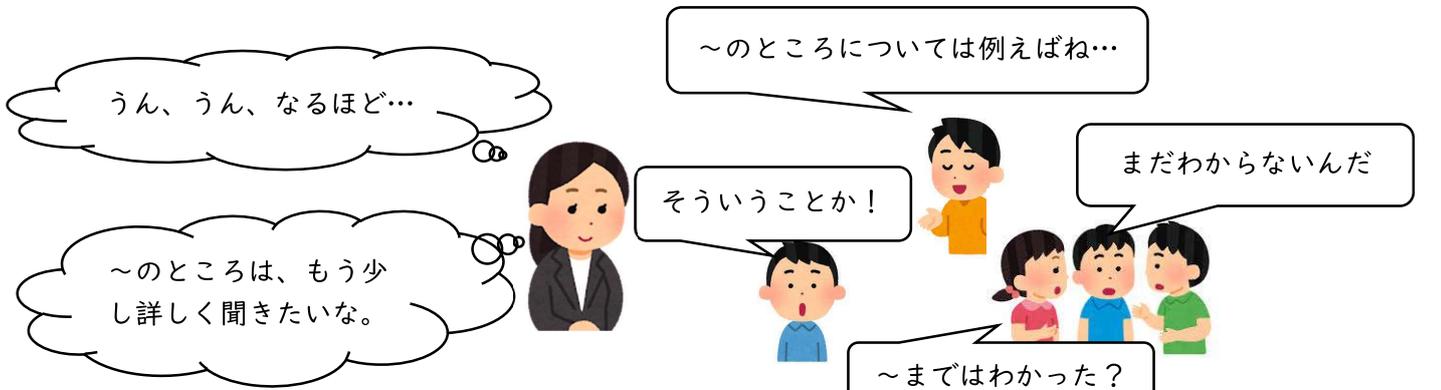
- ・児童生徒同士の信頼関係
- ・児童生徒と教員の良好な関係
- ・わからないと言える、質問できる雰囲気
- ・失敗ややり直しを受け入れてくれる学級の雰囲気
- ・教職員の横のつながり（同僚性）

前期学校訪問において、「授業づくりシート①」の重点項目を中心に一般参観授業を参観させていただき、良好であったこと（○）と次へのSTEP（★）について、お伝えします。

### ①「話すこと」に関して

#### ○ 安心できる学級づくり 発言やつぶやきを引き出すこと

- ・教師が、丁寧に児童の発言を聞き、受け止め、そして認めている。
- ・教師は児童の意見を詳しく引き出し、児童生徒は多様なつぶやきを安心して発している。



#### ★ 発言やつぶやきの質を高める 教師とのやりとり ≠ 対話

- ・児童生徒の発言やつぶやきを授業のねらいや教科の見方・考え方に応じて、価値付けしていきましょう。
- ・教師と児童生徒のやりとりを児童生徒間の対話へとひろげましょう。

「例えば」の説明がいいね。

みんなはどう思う？

〇〇さんの言いたいことわかった？

### ②「書くこと」に関して

#### ○ 書く活動の保障

- ・思考ツールやタブレット端末などを活用し、多様な方法で児童・生徒が表現できるように工夫している。
- ・思考を整理して書く時間が十分に設けられている。

#### ★ ワークシートはあくまでも手段 じっくり考えて書く時間の保障

- ・ワークシートを埋めることが目的とならないような活用を考えましょう。
- ・書く活動が始まったら、児童生徒の個人思考を妨げないように教師の指示や説明を控えましょう。

### ③その他

- タブレット端末を資料の送付や意見の共有など、児童生徒の学びを深める手段として有効に活用している。
- 従来の型にとらわれず、児童生徒の実態に応じて座席の配置や学び合い方の工夫をしている。

- ・全ての児童生徒に目を向け、一人一人の学びの様子を丁寧に見とりましょう。
- ・対話で何をねらうか、授業者にも児童生徒にも目的を明確にした場づくりをしましょう。

